



SST2 択展開カード このあとどうなるの？

子ども達の日常で起りがちなトラブル場面（15シーン）が描かれた「問題提起カード」と、2通りの解決法が描かれた「選択カード」の3枚一組を進める SST 教材です。

トラブルの場面カードを子どもに見せ、その解決となる2通りの絵カードから1枚を選んでもらいます。一方は好ましい解決方法、もうひとつは好ましくない解決方法です。当たり前ではなく、「この選択をしたらどうなるだろう」「好ましい解決をするためにはどうすればいいのだろう？」ということ、子ども自身が選択し、考えることができます。

また、75面に及ぶ場面カードには文字情報などは記載されていませんので、そこに描かれている状況や登場人物の感情を読み取るトレーニングにも活用する事ができます。

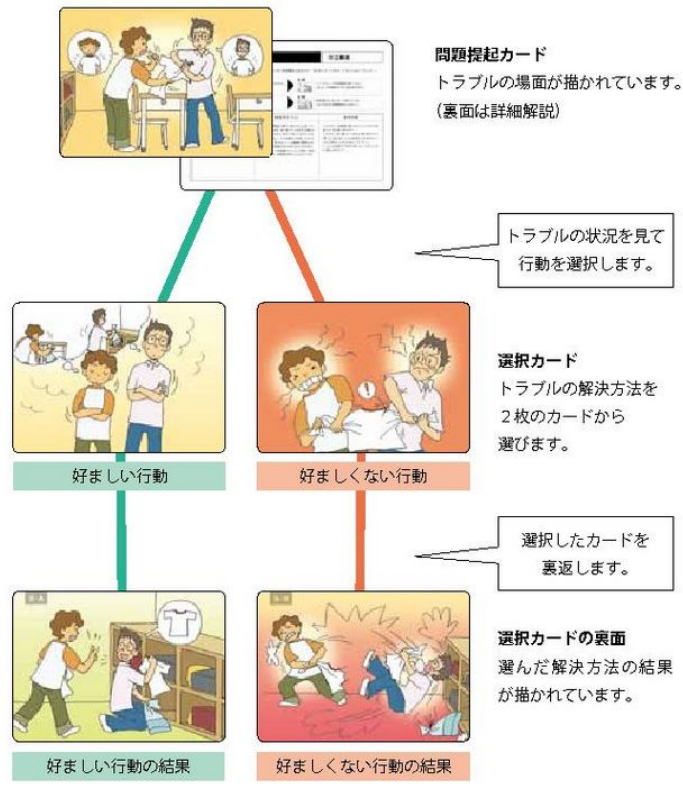
使い方

このツールを使ったトレーニングは、単に好ましい行動を促すためだけではありません。むしろ好ましくない選択をした場合に、その子にどんな感情や思考が働いているか観察し、好ましい解決につなげるためには、子どもにどのように働きかけたらよいかを心がけてください。

応用編としては、場面カードの1枚を選んで、その絵の中でどのような事が起こっているのか話し合うことで、登場人物の表情や人間関係を推し量る、他者感情の認知トレーニングにも使えます。

活用場面

- グループでの特別支援教育や道徳、総合学習での友達作りの時間に。
- スクールカウンセリングや特別支援における個別指導の際のコミュニケーションに。



¥8,400 (税込)
 参加人数：2名～6名位（個別での使用も可）
 A5カード4.5枚（ファイル入り）・説明書（使用例付）
 寸法 / カード：210 × 149mm
 外箱：180 × 222 × 25mm

監修：本田 恵子（早稲田大学教育学部教授）
 著者：本田 恵子・鈴木 眞理（臨床心理士）

シーンに含まれる ソーシャル スキル	ストレスマネジメント 助けを求める アサーション 対立解消
--------------------------	--